

## 校長室だより第 14 号（令和 5 年 7 月 7 日）

ひまわり学級は、7月5日6日と千葉市少年自然の家で開催された「げんきキャンプ」に参加してきました。千葉市少年自然の家には7校の子どもたちが集まり、交流することができました。

「げんきキャンプ」には2年生から6年生までのひまわり学級の全員が参加します。（本校の支援級には1年生は在籍していません）高学年はともかく、下学年の子はお家の人（特に母親）から離れて大丈夫なのかと心配していました。しかし心配ご無用。バスに張り切って乗車し、夜も楽しく過ごしていました。

到着式終了後、写真をもとに施設内を散策するオリエンテーリングを行いました。グループ活動を楽しむ子もいれば、自分のペースで好きなところを散策する子もいました。まさに16人16様です。

昼食後、ザリガニ釣りを行いました。タコ糸の先にはおやつのイカを結び付け、ザリガニを誘い出します。ザリガニが餌をハサミで挟んだ瞬間に竹竿を上げればゲットできるという作戦です。果たして、作戦通りうまくいくのでしょうか。

最初は勝手がわからず、餌を池に入れるとすぐに竿を上げてしまう子ばかりでした。これでは捕まえることはできません。でも慣れてくると、じっくりと待つことができ、餌に食いつくザリガニが出現しました。タイミングよく竿を上げて見事にゲット。「やったー。」「これで8匹目。」「逃げられた！」など、思い思いの声が池の周りに響きました。網だけを持ち、友達が釣り上げたザリガニを下方から掬い上げる子もいました。協力し合う姿を見ることができました。

到着してすぐに足を滑らせ池に落ち、ずぶ濡れ（泥だらけ？）になり、着替えるために宿舎に戻る子やたくさんのザリガニを捕獲したいがために自ら池に入り、気が付くと片方の靴

が行方不明になっている子もいました。(靴は教師が見つけ、無事でした。)

みんなが夢中でザリガニを釣り、あっという間に時間は過ぎました。50匹以上のザリガニを捕まえることができ、みんな大喜びでした。(捕まえたザリガニは、元の池にもどしました。)

夕方はお風呂の時間。自分のことは自分で行き、体を洗いシャワーで石鹸を洗い流しました。大きな湯船が嬉しいようで、のびのびとお湯につかっていた。男の子全員でジャグジーに入り大喜びしていました。

夕食を済ませ、7校が集う七夕会に参加しました。彦星と織姫が現れ、照明を落とした時、子どもたちが持つ蛍光ライトの光が幻想的でした。各校の代表が願い事を発表しました。みんなの願いが叶いますように。

つづく